

公益信託澁澤民族学振興基金 第46回澁澤賞募集要項

2018年3月20日

運営委員会

(委員長)	杉本 良男	国立民族学博物館名誉教授
	綾部 真雄	首都大学東京教授
	栗本 英世	大阪大学大学院教授
	三尾 裕子	慶應義塾大学教授
	森山 工	東京大学大学院教授
	山本 真鳥	法政大学教授

澁澤民族学振興基金は、広く人類の文化を研究する民族学、文化人類学、社会人類学などを振興し、これらの分野の研究者、学生などの交流や連携に寄与すると共に、これらの学問の普及を図り、その国際的協力を貢献することを趣旨として設立されました。

2019年度事業のひとつとして第46回澁澤賞の授賞対象となる業績を募集いたします。財団法人民族学振興会は、澁澤敬三氏の朝日賞受賞を記念して昭和38年に澁澤賞を設けました。澁澤民族学振興基金は、基金創設の目的にかなうものとして、この澁澤賞授与の事業を引き継ぐことになりました。澁澤賞は、若手の個人による、広く人類の文化を研究する民族学、文化人類学、社会人類学などの分野の業績（論文または著書）を公募し、受賞者を選考し顕彰するものです。（なお、副賞として50万円が贈呈されます。）

【応募資格】

以下の2つの要件を満たす者とします。

1. 2017年1月1日から2018年12月31日までの間に、広く人類の文化を研究する民族学、文化人類学、社会人類学などの分野で刊行した、個人としての業績（論文または著書）を有すること。なお、主論文もしくは著書に関しては和文もしくは英文によるものとします。
2. 刊行時において、満40才未満であること。

【応募方法】

- ① 応募は、自薦のみとします。
- ② 以下2種を同封して連絡先住所に送付して下さい。
 - (a) 所定の用紙に必要事項を記入した申請書
 - (b) 選考対象として提出する業績。著書（単行本）の場合は1点。論文の場合は、主論文としては1点ですが、所定の期間内に刊行された関連論文があれば、さら

【裏面へ続く】

に2点まで、副論文として併せて提出することができます。著書・論文共にファーストオーサーとしての作品のみを受け付けます。なお複数の著者による単行本に著者名が明記された応募者の業績が含まれている場合、分担執筆分を単著の論文として扱います。和文もしくは英文以外の言語で書かれた副論文には2000字以内の和文の抄訳を添付して下さい。(受理した業績は特別の事情がない限り返却しません。)

③ 募集期間は2019年1月1日～2月末日(締切日必着)。

なお、今回(第46回)澁澤賞の募集時に提出した応募業績で、主論文もしくは著書が、2018年1月1日より12月31日の間に刊行されたものについては、次回(第47回)澁澤賞募集の審査対象の範囲に入りますので、再度応募することができます。その場合、新規に応募し直して下さい。なお、同じ業績で応募する場合は、業績そのものの再提出は免除されます。

【選考方法】

1. 運営委員会が委嘱した澁澤賞選考委員会が選考にあたります。
2. 澁澤賞選考委員会の選考結果に基づいて運営委員会が受賞者を決定します。

【授賞式】

授賞式は、2019年12月7日(土)に行う予定です。

※ 応募用紙は、当基金のホームページ、
<http://www.sfes.jp/> からファイルの形でダウンロードして下さい。

※ 連絡・問い合わせ先：〒100-8212 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行リテール受託業務部
澁澤民族学振興基金担当
TEL 0120-622372 (フリーダイヤル)
(受付時間 平日 9:00～17:00 土・日・祝日等を除く)